



【キューセツ：安全衛生基本方針】

人命尊重を基本理念とし、
安全は企業発展の原動力であり、社会的使命である。

～ 安心・安全を心掛けて ～



33期も半期が終わり、折り返しとなりました。

新緑の季節で、夕方までずいぶん明るくなり日中は過ごしやすい気候で、現場作業は一番捗るのではないのでしょうか。時勢としましては、一旦落ち着いていたコロナウイルスが、ここにきてまた猛威を振るい始めました。東京や大阪などは緊急事態宣言が発令されましたが、我々の住む場所でも、大都市に近い感染者数が出て、身近なところで感染者について耳にするようになりました。

社内では、安全に対し『凡事徹底』を常に心がけていますが、コロナ感染対策についても同じことが言えるのではないのでしょうか。やるべきことをやる。決められた事を当たり前徹底し続ける。そうすることによって、このコロナ禍の中、お客様に対しても安心・安全な営業活動ができるのではないかと考えています。

これから梅雨が過ぎれば、暑い夏の季節が来ます。今年の夏も、昨年と同様に熱中症対策・感染対策の二大対策で大変だと思います。しかし、一日一日を無駄に過ごすことのないように体調管理に気を付けて、安全第一で全社一丸となって乗り越えていきましょう。

古賀営業所 所長 江藤

～ 令和3年度『全国安全週間』スローガンが決定しました ～



持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場

【全国安全週間：7月1日(木)～7月7日(水) 準備期間：6月1日(火)～6月30日(水)】



全国安全週間は、労働災害防止活動の推進を図り、安全に対する意識と職場の安全活動のより一層の向上に取り組む週間です。この機会に、職場における労働災害防止活動の大切さを再確認し、積極的に安全活動に取り組みましょう。今年度のスローガンでは、働く高齢者増加等による就業構造の変化や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施することで、すべての方が安心して安全に働くことのできる職場の実現を呼びかけています。自社に関係する主な災害防止対策の取り組みとして、下記の項目があげられます。

- 足場等からの墜落・転落防止対策の実施、手すり先行工法の積極的な採用
- 改正された法令に基づくフルハーネス型墜落制止用器具の積極的な導入と適切な使用
- 職長、安全衛生責任者等に対する安全衛生教育の実施
- 4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、危険の「見える化」、ヒヤリ・ハット活動等の安全活動の活性化
- トラック荷台等からの墜落・転落防止対策、保護帽の着用の実施



STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン

5月～9月
まで

全国安全週間の取り組みと並行して、熱中症予防・対策も、キャンペーンとして全国で5月から9月の間、啓発活動が実施されます。ゴールデンウィークも明けて、いよいよ夏本番が近づいてきました。昨年の社内における熱中症の報告書は、1件しか上がっていませんが、軽症の方や疑いの方は、多くいたのではないかと思います。空調服の着用や水分・塩分を適宜補給して、今年も熱中症対策に取り組みながら、夏を乗り切っていきましょう。

【熱中症対策の重点取り組みとして】

1. 徐々に体を熱に慣らそう。(熱への順化)
連休明け・梅雨明けの時期、今夏が初めての屋外作業者は十分注意して。
2. 定期的な水分・塩分補給をしよう。
マスク着用時には喉の渇きに気づきにくいので意識して補給しよう。
3. 睡眠不足・体調不良・前日の深酒に注意し、朝食はしっかり取ろう。
4. 当日は、作業員同士、お互いの健康状態をよく確認しよう。
5. おかしいと感じたら、躊躇わずに、病院へ搬送、受診させよう。



- ・ いったん作業を離れる
- ・ 病院へ運ぶ、又は救急車を呼ぶ
- ・ 病院へ運ぶまでは、一人きりにしない

少しでも、
異常を感じたら・・・



◆ 夏場の営業用のポロシャツ導入しました ◆



営業部からの要望で、夏場の営業がより快適にできるようにと、吸汗速乾性のある半袖シャツを導入することとなりました。昨今の夏は、クールビズが推奨されています。炎天下での現場確認や車の運転など大変だと思いますが、少しでも涼しく、お客様には、清潔感があり爽やかに感じてもらえるよう、色味はブルーとなっています。Yシャツのように見えますが、実はポロシャツです。6月からの着用となりますので、もうしばらくお待ちください！



◆ 久留米(営)に高圧洗浄機、設置 ◆

城島営業所に続いて、久留米営業所にも高圧洗浄機が設置されました。この日は、メーカーの方に来てもらい、直接取り扱いの説明を受けられました。



早速、壁つなぎに付着している塗料やモルタルなどの頑固な汚れに向け、噴射してみました。が、どんどん汚れが落ちてきれいになりました。これからも、資材一つひとつを大切に使い、みんなで、心がけていきましょう。



工務部インタビュー (1年間・1ヶ月を振り返って)



久留米(営); Aさん

令和2年4月入社(1年)

社会人になって1年が経ちました。入社前は、高校までスポーツをしていたので、体力的に皆さんについていけると思っていました。しかし、違う厳しさがあり、足場の材料を持つだけでも一苦労で、大変でした。この1年で色々なことを学びましたが、一番は、この1年間、しんどい時期もありましたが、やり続けてこれた事が良かったです。これからも、もっともっと勉強して成長していきたいと思っています。

【後輩ヘエール】

最初は足場部材の名前を覚えるだけでも精一杯で、大変かと思いますが、毎日の現場で慣れてくると、やりがいを感じられるようになります。一緒に頑張っていきましょう！！



昨年と今年と2年連続で新卒採用の工務が頑張ってくれています。入社1年目：久留米(営)所属のAさんと入社1ヶ月目：佐賀(営)Yさん。それぞれ1年間・1ヶ月間を振り返ってもらいました！

佐賀(営); Yさん

令和3年4月入社(1ヶ月)



入社後すぐは、分からないことばかりで戸惑いましたが、その都度、先輩方が優しく教えていただきました。まだ教わる事が多くあります。分からないことは何でも聞いて、身に付けたいと思います。これからも宜しくお願いします。

【先輩：Uさんより】

Y君は、仕事を覚えるのが早く、ビックリしています。まだ覚えることが多くて大変だと思いますが、一緒に頑張りましょう！！

【先輩：Iさんより】

Y君に教える中でこちらも学ぶことが沢山あるのだと、ふと初心に返ることもあり、お互いに成長しています。一緒に仕事が出来てうれしく思います！